

広報こさい

# Kosai

2023年

1月号



イチから作るって  
おもしろい！



完成したばかりのラジオを見せてくれた湖西少年少女発明クラブの皆さん

MADE IN KOSAI こさいのモノづくり



# ごあいさつ

あけましておめでとうございます。  
清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和4年は、湖西市にとって市制50周年という大きな節目を迎え、「こさいの日」宣言やご当地グルメプロジェクト、トヨタ自動車の豊田 章男社長による特別授業など、市民や企業の皆様とともにさまざまな記念事業に取り組んだ1年となりました。

これを機にスタートした事業が、次世代を担う子どもたちの未来に繋がるよう、本年も下の4つの柱、

### ①「安心安全・医療福祉」

例湖西病院と浜松医療センターの連携協定による、医師の確保や看護師の育成、高度急性期医療と回復期リハビリなど役割分担による質の高い医療、助産師派遣による産前産後健診の充実といった、医療体制の強化

### ②「子育て・教育の充実」

例「育ちの応援ステーション」の拡充による、産後ケア・相談事業の充実や、発達に課題がある児童とその家族に対する相談支援機能を付加した、新たな施設の設置

### ③「産業振興」

例次世代の車載用電池の一大生産拠点となる「湖西バッテリーパーク」へ接続する「バッテリーロード」の整備・開通や、地元の浜名湖電装はじめモノづくり企業と連携した脱臭装置・自動噴霧センサーの活用による、臭気低減と畜産業の振興の両立

### ④「観光・シティプロモーション」

例新居弁天地域の再整備により、年間を通じてさらなる賑わいを生み出し、舟運や地元特産品マルシェなど、地域一体となった観光誘客

これに加えて、中・長期的な観点からの

- 市内企業や学校、関係機関と連携した「モノづくり産業ネットワーク」による人材育成、企業への体系的な支援
- 新たな工業用地の開発可能性調査や、宅地開発を促進するための奨励金制度の継続による、土地利活用の推進
- オール湖西での省エネルギー推進や再生可能エネルギーの普及によるカーボンニュートラル(脱炭素)社会の実現
- 水道スマートメーターを活用した「時間帯別料金」導入に向けた実証実験や、遠隔通話システムによるスマート窓口などDXを推進し「行かない・書かない市役所」による市民サービス向上・業務の効率化を進め、人口減少対策、産業の活性化などの地域課題の解決を図り、『働くまちから働いて暮らすまちへ「職住近接」』による、持続可能なまちづくりを目指していきます。

結びに、本年が皆さまにとって健やかで輝かしい一年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

湖西市長 影山 剛士

## 湖西市市制施行50周年を振り返る

令和4年(2022年)は、市制施行50周年を記念して、特別なイベントを行いました。



1月18日 市制20周年タイムカプセル開封



5月31日 「こさいの日」トヨタ自動車特別授業



1月1日 遠州新居手筒花火記念披露



5月14日 「こさい」の日宣言・記念式典

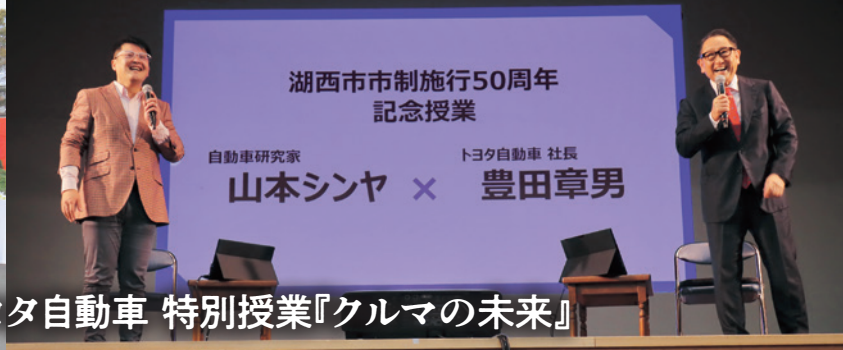


8月20日 3年ぶりの湖西おいでん祭



## 未来に紡がれるモノづくり精神

10月30日 豊田佐吉翁顕彰祭・トヨタ自動車 特別授業『クルマの未来』



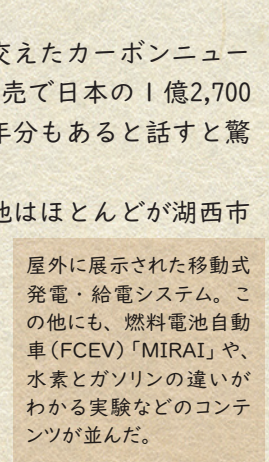
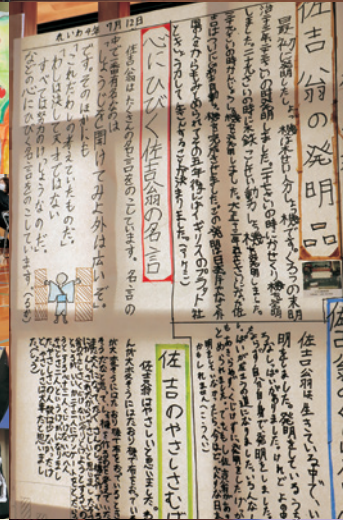
◎湖西市に生まれ、数々の発明でトヨタグループの礎を築いた豊田 佐吉翁の命日に、鷺津中学校で顕彰祭が行われた。佐吉翁の前で、トヨタ自動車の豊田 章男社長は、「私にとって湖西はトヨタの原点—自分のためではなく母や世の中の人を楽にしたい—を学んだ大切な場所」、水素エンジンの開発などに「変化を恐れず楽しんで挑戦を続ける」と語った。

◎顕彰祭後、鷺津小学校では4年生が佐吉の一生を寸劇として披露した。同校では40年以上代々続けられているものだ。4年生全員が交代で舞台上がり、主役である佐吉役は、女兒や外国にルーツがある児童も務める。それは誰でも佐吉のように挑戦できるのだと教えてくれているようだった。

◎同日午後には、市内の中学生と保護者約200人が新居地域センターに集まり、トヨタ自動車による特別授業を受けた。

第一部は、自動車研究家の山本 シンヤ氏による楽しいクイズを交えたカーボンニュートラルや水素エンジンについての講義。ハイブリッドカーの販売で日本の1億2,700万トンのCO<sub>2</sub>が削減された。その量は、湖西市が排出する170年分もあると話すとき驚きの声が上がった。

第二部では、豊田社長も登壇し、前述のハイブリッドカーの電池はほとんどが湖西市で作られていると話した。“クルマを走らせる550万人”を強調し、トヨタだけではなく国内で自動車産業に携わる人々が「地球の未来を守っている」ことを知ってもらい、応援される産業になってほしいと願った。最後に、豊田社長は「未来というのはみんなで作るもの、行動すれば絶対結果が変わってくることを心に留めておいてほしい」と伝えた。



屋外に展示された移動式発電・給電システム。この他にも、燃料電池自動車(FCEV)「MIRAI」や、水素とガソリンの違いがわかる実験などのコンテンツが並んだ。



佐吉翁の精神を受け継ぐ「こさいのモノづくり」は次ページから▶



8月20日 湖西市新キャラクター初披露



10月22日 デンソーポラリス ホームマッチ



11月11日 新居高校 高校生議会



9月25日 初開催！ 消防フェスタ



10月23日 アニバーサリーコンサート



12月10日 青少年の科学体験